

教化弘經七箇口決大事

- 一、今此三界等云云。義に云はく、主師親の違目等云云。
- 二、通伏難云云。義に云はく、主師親と仰ぎ、西とも東とも釈迦の仰せに随ふ等云云。
- 三、権実云云。義に云はく、一代聖教五十年の説法に二あり。無量義經に云はく「四十余年」等云云。一の卷方便品の比丘偈頌に云はく「説時未至故」云云。「無二亦無三」等云云。譬喩品に云はく「乃至不受余經一偈」等云云。
- 四、諸宗謗法等云云。眞実の經に背く等云云。
- 五、信不信云云。若し背かん者の罪分は二の卷に「若人不信」等云云。
- 六、機^{たんふたん}の堪不堪等云云、第三の卷に「貴賤上下」等云云。
- 七、一念信解五十展^{てんでん}轉等云云。又念仏・眞言・禪・律・天台の本迹六段を撰^{しょう}ず云云。是七箇の大事なり。

右、富士一流弘經の方規此くの如し云云。初心の時一座の説法許さるべき者も、若し此の七箇の大事相承無くんば、高座の処を許すべからざること此くの如し。

法華本門宗血脈相承譜並びに七箇の大事相承次第

常寂光土第一義諦靈山淨土久遠実成多宝塔中大牟尼尊

上行菩薩

日蓮大聖人 日興上人